

“横浜の魅力”第1位は「街並み・景観」！ ～横浜の魅力に関する調査を実施！～

文化観光局横浜魅力づくり室では、前年に引き続き、横浜市内の施設・イベントの認知率や横浜の魅力などに関する実態調査を行いました。調査結果は、市外や首都圏からより多くの方に横浜を訪れていただくためのプロモーション戦略の策定等に活用していく予定です。

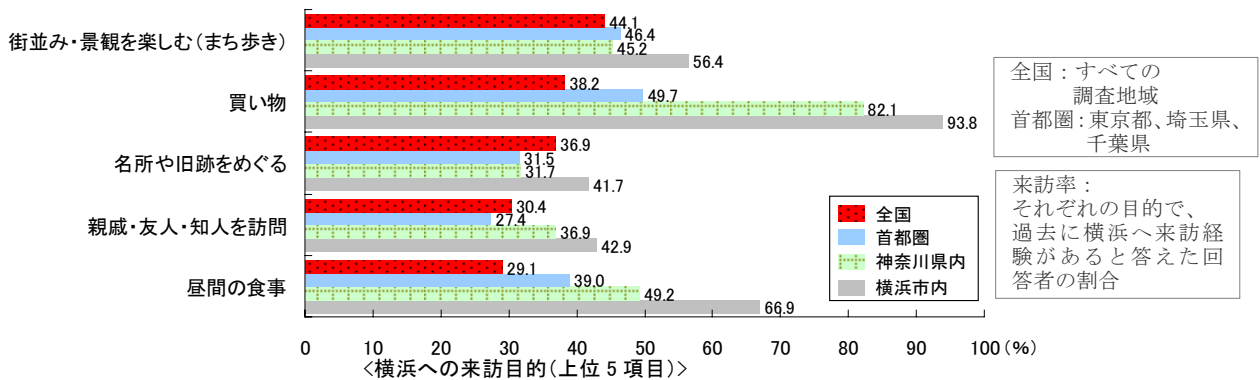
1 調査概要

▼調査対象	16～79歳の一般男女
▼調査地域	全国47都道府県（横浜市、神奈川県（横浜市除く）、東京都、埼玉県、千葉県、静岡県、栃木県、群馬県、茨城県、北海道エリア、東北エリア、中部エリア、北陸エリア、近畿エリア、中国・四国エリア、九州・沖縄エリア）
▼調査方法	インターネット調査
▼調査期間	平成24年8月31日（金）～9月10日（月）
▼サンプル数	5,963人（横浜市：各区50人以上、その他地域：300人以上）
▼集計方法	各地域の人口構成比に合わせて集計を実施

2 調査結果

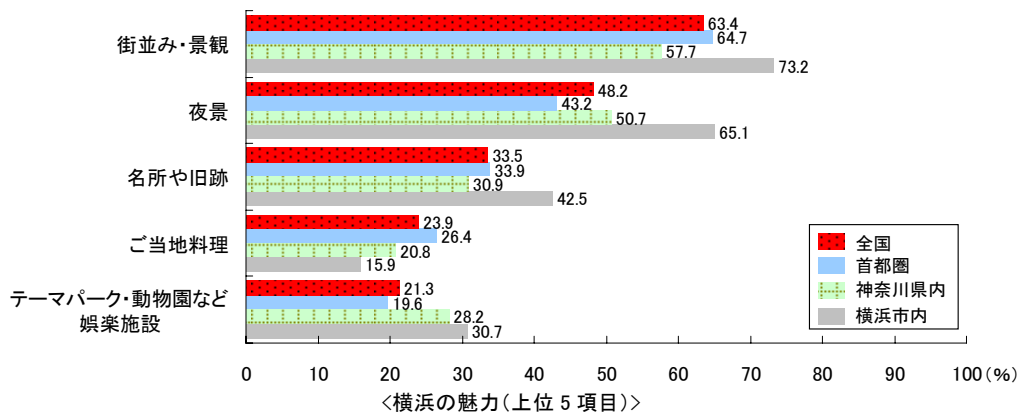
（1）横浜への来訪目的（複数回答）

全国では、「街並み・景観を楽しむ（まち歩き）」が最も高く44.1%、首都圏、神奈川県内、横浜市内では「買い物」が最も高く、それぞれ49.7%、82.1%、93.8%となっています。



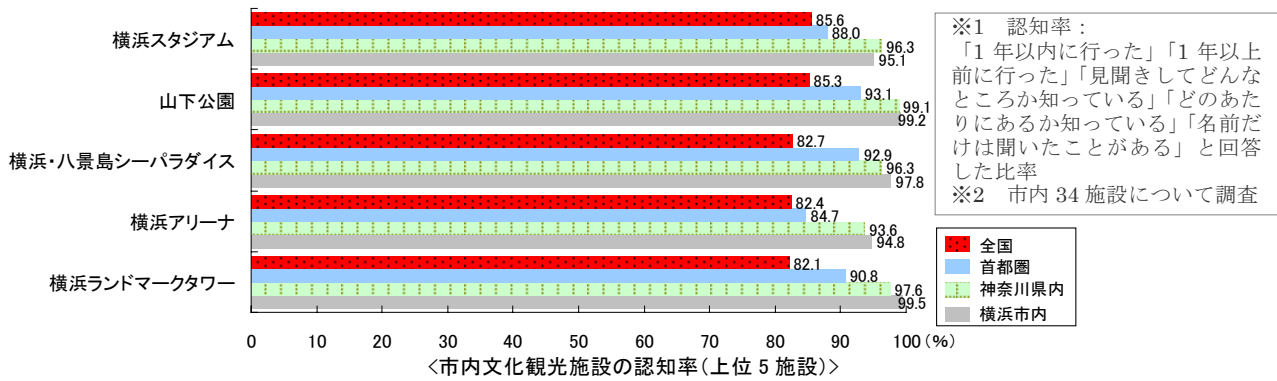
（2）横浜の魅力（複数回答）

すべての居住地で「街並み・景観」、「夜景」の順となっており、「景色」が横浜の魅力であることが浮き彫りになりました。横浜市内では、多くの項目で他の居住地より数値が大きくなっていますが、「ご当地料理」のみ低い結果となりました。



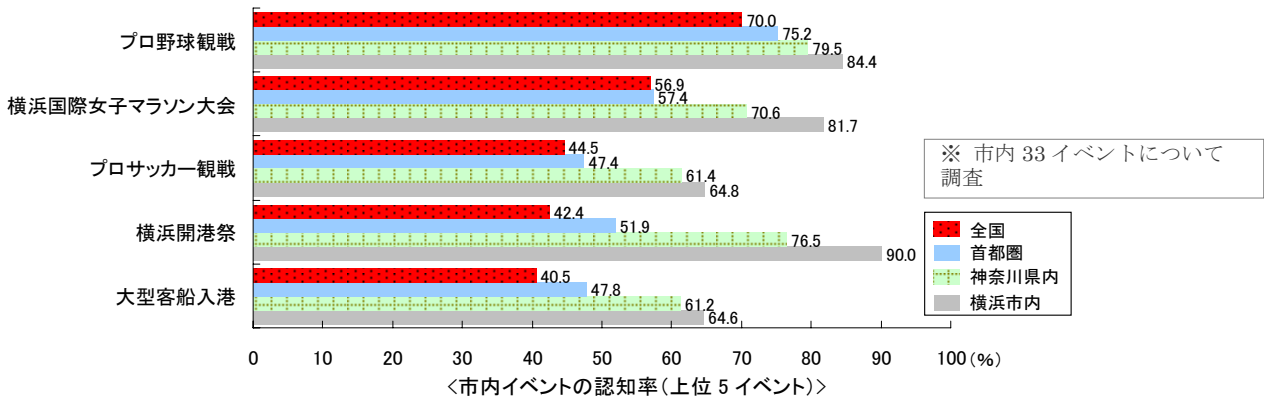
(3) 市内文化観光施設の認知率

上位5施設はすべて、全国でも80%を超えており、これらの施設は全国的にも認知されていることがわかりました。「山下公園」、「横浜・八景島シーパラダイス」、「横浜ランドマークタワー」は首都圏でも90%を超えています。



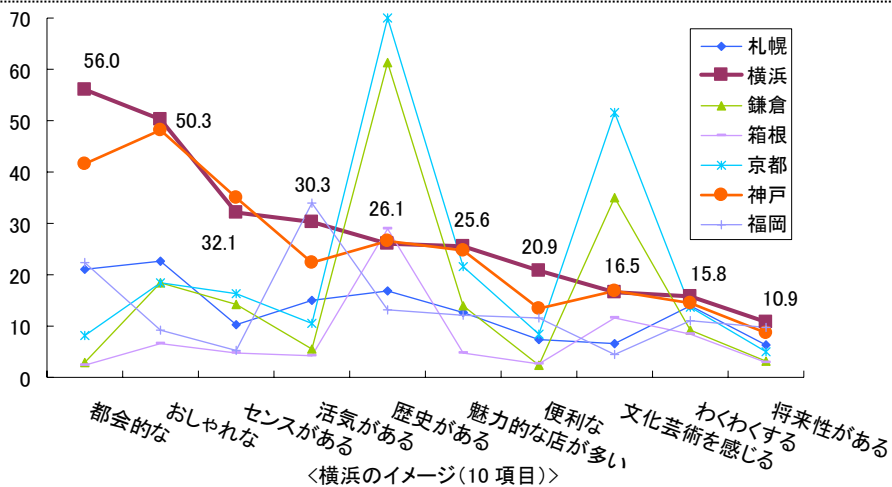
(4) 市内イベントの認知率

「プロ野球観戦」、「横浜国際女子マラソン大会」、「プロサッカー観戦」といったスポーツイベントが上位に並んでいます。一方、横浜市内では「横浜開港祭」が最も高く90%となっています。施設と比較すると、横浜市内・神奈川県内と首都圏・全国の数値の差が大きくなっています。



(5) 横浜のイメージ(複数回答)

「都会的な」、「おしゃれな」、「魅力的な店が多い」、「わくわくする」が他都市と比較して最も高くなっており、神戸と同様の傾向を示しています。一方、横浜のイメージが低い項目は鎌倉・箱根で高く、補完関係にあることがわかりました。



※調査結果のまとめは、下記ホームページでもご覧いただけます。
<http://www.city.yokohama.lg.jp/bunka/outline/miryoku/ishiki-chosa.html>

お問い合わせ先

文化観光局横浜魅力づくり室企画課長

神部 浩(じんぶ ひろし)

Tel 045-671-4030